

日光サーキット貸切走行規定書【四輪】

1. サーキット利用者規定(走行参加者)

- 1) 標準の運転技術を有する者(自動車普通運転免許を所持している者が望ましい)
- 2) 責任のある言動・行動のとれる者
- 3) 日光サーキットの貸切走行規定を守り、主催者・サーキット関係者の指示に従うことが出来る者
※走行ライセンスの所持など、特別な資格等は定めておりません。最低限のルールとしてご理解ください。

2. 走行時の服装規定

- 1) ヘルメット(フルフェイス又はジェット型)の着用 半キャップ禁止
- 2) レーシンググローブ又は指先まで隠れるグローブの着用
- 3) レーシングシューズ又は運動靴の着用
- 4) レーシングスーツ又は長袖・長ズボンの着用 半袖にアームカバー着用は禁止
※肌の露出がない長袖・長ズボンの服装を着用義務とし、万一に備え燃えにくい丈夫な素材の物を着用ください。

3. 走行車輛規定

- 1) 点検整備された安全に走行できる車輛であること。(車輛重量 2,000kg以下)
※バンパー・フェンダー・ボンネット(取り外し不可)は、確実に取り付けられた状態で走行すること。
※コース路面に著しく影響を与えると判断される車輛及び走行にあたって危険と判断される車輛については走行をお断りします。
- 2) 衝突・横転などで、ドライバー及び乗員の安全確保が出来る車輛形状(クローズドボディ)であること。
※ルーフ部に強度が無いオープンカー(T パールーフ・タルガトップ等を含む)はルーフを閉じた状態で走行可能とし、オープン状態で走行する場合は四点式以上のロールケージを装着すること。
- 3) 走行音量105dB 以下 走行車輛には必ず消音機能を持つサイレンサーを装備すること。
●規定音量を超えた車輛 ●直管ストレートマフラー装着車輛 ●車体から著しくはみ出したマフラー装着車輛
は走行をお断りします。
- 4) タイヤはスリップサインが出ていないこと。
※タイヤがバーストした状態での走行は、アスファルト路面に損傷を与えますので絶対に行わないでください。(有償)
- 5) オイル漏れがないよう車輛整備・確認を十分に行うこと。
※アスファルト路面は、油脂類の流出・浸透により著しく劣化します。(有償)
- 6) 3 点式以上のシートベルトを装備・装着すること。(4点式以上のシートベルトを推奨)
- 7) バッテリーのプラス側ターミナル部・ブレーキマスターシリンダーキャップ部は確実にテーピング処理を施すこと。
※ボディーとのショートを防ぎ、車輛火災やブレーキフルード漏れによるブレーキトラブルを防ぐ為です。
- 8) 車輛の前後に牽引フックを装着すること。
- 9) フォーミュラカー等を走行させる場合、クローズドボディ(箱型)との混走は禁止します。

4. 同乗走行規定

- 1) 同乗者の年齢は原則16歳以上とし、見舞金制度に加入すること。
※同乗者が未成年の場合は、必ず親権者の同意を得ること。
- 2) 同乗走行は助手席に1名までとし、ドライバーと同様の服装を着用すること。(ドライバーを含め乗車は2名まで)
※複数同乗(3名以上)することや後部座席への乗車は認めません。
- 3) オープン車輛での同乗走行は、ロールケージ装着の有無に関わらずルーフを閉じて走行すること。

5. 走行上の規定

- 1) 飲酒・酒気を帯びた状態での走行はしないこと。
- 2) シグナルフラッグの意味・コースイン・ピットインの仕方を認識・確認のうえ走行すること。
- 3) 走行中は、運転席の窓を全閉にすること。(3点式シートベルトの場合は、助手席側も全閉にすること)
※横転事故等の際に身体が車外に出るのを防ぐためです。同乗者が居る場合は同乗者側の窓も全閉にしてください。
ウインドーネット(専用品を確実に装着)を取り付ければ窓を開けての走行を可能とします。
- 4) 走行中は常に平常心を保ち、周囲の状況変化に注意して走行すること。
- 5) コース上での停止(停車)は禁止とします。車輛トラブル等、やむを得ず停止する場合は車輛の中で待機すること。
車輛火災の恐れがある場合は、速やかに安全な場所に避難するなど身の安全を第一に考え行動すること。
- 6) コース上に、泥・砂利を撒き散らさないように配慮すること。
※故意にコース外を走行することは禁止とします。また、コースアウトした際はパドックに戻り車輛点検を行うこと。
- 7) ピット・パドック、及び場内通路は必ず徐行運転すること。
- 8) コース・付帯設備及び機材を壊さないこと。また、コース(アスファルト)を故意に損傷させる行為は行わないこと。(有償)
※コース及びパドックなどのアスファルトは、熱やオイルなどの油脂類に非常に弱いため次のような行為は絶対に行わないでください。
①バーンナウト(同一カ所でのホイールスピン) ②オイル漏れの恐れのある車輛での走行 ③砂利・砂を撒き散らすような行為等

6. 走行中・場内の管理規定

- 1) 同時走行台数は土日祝日20台以下・平日15台以下とする。
- 2) フリー走行は、15分毎チェッカーを義務とし平日のみ開催可とする。
また、利用時間の延長及び土日祝日の開催はお断りします。
- 3) 施設及びコースの利用時間を厳守すること。
- 4) 走行中は、専任のオフィシャルを配置し、安全かつ円滑に運営できるよう常にコースを監視すること。
※催事内容によりオフィシャルの配置並びに人員増員などをお願いすることがあります。
- 5) 主催者は観客(ギャラリー)が安全に観戦できるよう考慮すること。
※ピット・パドック内での徐行運転の徹底。コンクリートウォール上、立入禁止区域内(コース内含む)に立入らせないこと。
- 6) 故障車輛の引き上げ作業等を行う場合、走行を中断してから行うこと。
※走行再開時には、コース内の安全(コースクリア)を確認してから再開するようにしてください。

7. その他規定

- 1) 場内での無人航空機(ドローン)の利用を禁止とする。
- 2) 場内では徐行運転を厳守し、急発進・ブレーキテスト・不要なエンジンの空吹かしは行わないこと。
- 3) サーキットまでの往来は、各々が近隣住民に十分配慮すること。 ※早朝・夜間にご来場の際はお静かにお願いします。
- 4) 公道に出る際は、タイム計測器・灯火類のテーピング等は剥がし交通ルールを守ること。
- 5) パドック内での火気取り扱い禁止。 ※喫煙は灰皿のある場所をお願いします。
- 6) 場内での飲食物の調理・販売を禁止とする。
- 7) 各自が持ち込むゴミ・廃部品等は当事者本人が責任を持って持ち帰ること。
※持ち帰らない場合は主催者様が責任を持って処分してください。
- 8) 電源コンセントの無断使用禁止。 ※サーキットではタイム計測器などの精密機器を使用しておりますので、ご協力ください。

規定違反など当社が不適切と判断した場合は、スケジュールの途中でも走行の中断・終了及び退場をしていただく事がございます。
必ず走行前にブリーフィング等を設け、走行規定及びイベント参加にあたっての注意事項を参加者全員に説明してください。
また、イベント中は参加者・観客・その他スタッフの安全を考慮した運営をお願い致します。

ブリーフィングは主催者様が変わりサーキットスタッフが行うこともできます。ご依頼の際は事前にご相談ください。